



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社  
 コード番号 4559 URL <https://www.zeria.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 伊部 充弘  
 (氏名) 西澤 知幸  
 TEL 03-3661-1039

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	42,374	8.5	3,856	14.0	3,538	14.6	3,686	57.5
2020年3月期第3四半期	46,303	1.9	3,382	10.5	3,086	9.5	2,339	19.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 3,985百万円 (579.9%) 2020年3月期第3四半期 586百万円 (63.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	79.83	
2020年3月期第3四半期	49.98	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	119,940	54,427	45.2	1,180.93
2020年3月期	104,155	52,678	50.4	1,134.30

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 54,266百万円 2020年3月期 52,510百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		17.00		17.00	34.00
2021年3月期		17.00			
2021年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,500	4.8	4,300	5.0	3,900	0.5	3,700	26.5	80.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	53,119,190 株	2020年3月期	53,119,190 株
2021年3月期3Q	7,166,340 株	2020年3月期	6,825,944 株
2021年3月期3Q	46,174,949 株	2020年3月期3Q	46,820,994 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10
3. 補足情報 .....	11
(1) 販売実績 .....	11
(2) 新薬パイプラインの状況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は、423億74百万円（前年同四半期比8.5%減）となりました。利益につきましては、海外市場におけるエントコートなどの主力製品の伸びと販売費及び一般管理費の減少により営業利益38億56百万円（前年同四半期比14.0%増）、経常利益35億38百万円（前年同四半期比14.6%増）となりました。なお、特別利益として債務取崩益及び投資有価証券売却益を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は36億86百万円（前年同四半期比57.5%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ①医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール」につきましては、国内市場では、競合品や後発品の影響に加え、2019年10月と2020年4月の2度にわたる薬価改定の影響を受けたものの、2020年3月末に協和キリン株式会社との販売提携を終了し、2020年4月以降に当社単独販売となったこともあり、売上は前年同四半期を上回る結果となりました。また、海外市場におきましても、引き続きイギリスなどの国々で売上が拡大いたしました。一方、炎症性腸疾患（IBD）治療剤「エントコート」（国内販売名：「ゼンタコート」）につきましては、主に海外市場において、堅調に推移いたしました。

なお、2020年9月に鉄欠乏性貧血治療剤「フェインジェクト静注500mg」を発売いたしました。本剤が鉄欠乏性貧血治療の新たな選択肢として、患者様に貢献できるよう市場構築に注力しております。さらに、100%子会社であるTillotts Pharma AGが、2020年11月にAstellas Pharma Europe Ltd.より、欧州・中東・アフリカ及び独立国家共同体におけるクロストリジウム・ディフィシル感染症治療剤「ディフィクリア錠」の製造販売権を承継いたしました。既存製品とのシナジーを通じて、同社の新たな主力製品となるよう育成してまいります。

これらの結果、当事業の売上高は、225億6百万円（前年同四半期比4.8%減）となりました。

#### ②コンシューマーヘルスケア事業

殺菌消毒薬などの衛生用品につきましては売上が伸びましたが、引き続き新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛措置やインバウンド需要の減少、他社製品との競合激化などの影響を受け、主力製品である「ヘパリーゼ群」や「コンドロイチン群」をはじめとして、全体としては苦戦を余儀なくされました。

なお、当第3四半期連結累計期間に、「コンドロアミノCa錠」、「プレバリンマイケア」などの販売を開始いたしました。また、2020年11月に軽度の静脈還流障害による足のむくみ改善薬「ベルフェミン」の製造販売承認を取得いたしました。引き続き市場ニーズに沿う製品の拡充に努めてまいります。

これらの結果、当事業の売上高は、197億48百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。

#### ③その他

保険代理業・不動産賃貸収入などにより、当事業の売上高は1億19百万円（前年同四半期比1.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,199億40百万円となり、前連結会計年度末対比157億84百万円の増加となりました。その内訳は流動資産が518億53百万円で、前連結会計年度末対比168億33百万円の増加、固定資産が680億87百万円で、前連結会計年度末対比10億48百万円の減少となっております。流動資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加144億87百万円（「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（重要な後発事象）」に記載のスイス子会社Tillotts Pharma AGにおける「ディフィクリア錠」製造販売権の取得資金134億45百万円を含みます）、受取手形及び売掛金の増加13億46百万円、商品及び製品等のたな卸資産の増加17億36百万円、前渡金の減少等流動資産のその他の減少7億65百万円であります。また固定資産の増減の主なものは、無形固定資産の減少13億31百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は655億12百万円となり、前連結会計年度末対比140億35百万円の増加となりました。その内訳は流動負債が558億74百万円で、前連結会計年度末対比148億3百万円の増加、固定負債が96億38百万円で、前連結会計年度末対比7億68百万円の減少となっております。流動負債の増減の主なものは、短期借入金の増加169億94百万円、未払法人税等の増加6億38百万円、賞与引当金の減少5億36百万円、未払金の減少等流動負債のその他の減少24億28百万円であります。また固定負債の増減の主なものは、長期借入金の減少4億97百万円、繰延税金負債の減少等固定負債のその他の減少4億10百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は544億27百万円となり、前連結会計年度末対比17億48百万円の増加と

なりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上36億86百万円、前期末及び当中間期の配当の実施15億71百万円、自己株式の増加6億61百万円、その他有価証券評価差額金の増加5億12百万円、退職給付に係る調整累計額の減少3億62百万円等によるものであります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の連結自己資本比率は前連結会計年度末と比べ5.2%低下し、45.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期連結業績予想

売上高につきましては、国内のコンシューマーヘルスケア事業において、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛やインバウンド需要の減少などの影響を受け苦戦していることから、2020年8月に公表いたしました通期公表値610億円を575億円に修正しております。

利益につきましては、営業利益、経常利益は、海外子会社の業績が堅調に推移し、ほぼ予定通りの進捗となっていることから、2020年8月に公表いたしました通期公表値を据え置いております。なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当第3四半期連結累計期間中に、投資有価証券売却益等の特別利益を計上したことから、2020年8月に公表いたしました通期公表値33億円を37億円に修正しております。

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	61,000	4,300	3,900	3,300	71.47
今回修正予想 (B)	57,500	4,300	3,900	3,700	80.23
増減額 (B-A)	△3,500	—	—	400	—
増減率 (%)	△5.7%	—	—	12.1%	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	60,426	4,094	3,879	2,925	62.62

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,005,252	23,492,264
受取手形及び売掛金	13,369,323	14,715,981
商品及び製品	5,466,981	6,171,114
仕掛品	1,282,560	1,194,822
原材料及び貯蔵品	2,813,829	3,934,181
その他	3,212,623	2,447,203
貸倒引当金	△130,566	△102,443
流動資産合計	35,020,004	51,853,125
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,817,619	7,274,140
土地	11,660,142	12,350,286
その他（純額）	4,647,674	4,199,655
有形固定資産合計	23,125,436	23,824,081
無形固定資産		
のれん	7,081,058	6,575,399
販売権	15,458,344	14,435,776
その他	7,309,015	7,505,278
無形固定資産合計	29,848,418	28,516,453
投資その他の資産		
投資有価証券	5,968,466	5,752,424
退職給付に係る資産	9,759,827	9,520,421
その他	439,809	512,565
貸倒引当金	△6,098	△38,780
投資その他の資産合計	16,162,004	15,746,630
固定資産合計	69,135,859	68,087,166
資産合計	104,155,863	119,940,291
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,587,833	1,692,010
短期借入金	29,705,195	46,699,320
未払法人税等	249,172	887,284
賞与引当金	1,221,926	685,341
返品調整引当金	38,326	50,017
売上割戻引当金	70,606	91,799
その他	8,197,188	5,768,455
流動負債合計	41,070,248	55,874,227
固定負債		
長期借入金	5,470,705	4,973,200
退職給付に係る負債	1,123,751	1,263,414
資産除去債務	55,300	55,509
その他	3,757,012	3,346,228
固定負債合計	10,406,768	9,638,351
負債合計	51,477,017	65,512,578

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	11,685,121	11,685,121
利益剰余金	44,832,502	46,947,375
自己株式	△13,846,605	△14,508,523
株主資本合計	49,264,416	50,717,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△457,231	55,471
為替換算調整勘定	1,648,794	1,802,304
退職給付に係る調整累計額	2,054,482	1,691,729
その他の包括利益累計額合計	3,246,045	3,549,504
非支配株主持分	168,384	160,835
純資産合計	52,678,846	54,427,713
負債純資産合計	104,155,863	119,940,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	46,303,932	42,374,640
売上原価	12,755,300	11,916,625
売上総利益	33,548,631	30,458,014
返品調整引当金戻入額	46,813	38,326
返品調整引当金繰入額	57,081	50,017
差引売上総利益	33,538,363	30,446,324
販売費及び一般管理費	30,155,621	26,589,361
営業利益	3,382,741	3,856,962
営業外収益		
受取利息	8,265	20,535
受取配当金	191,078	221,880
その他	82,735	110,576
営業外収益合計	282,080	352,991
営業外費用		
支払利息	157,807	169,973
為替差損	259,451	425,471
貸倒損失	84,582	—
その他	76,022	75,965
営業外費用合計	577,864	671,410
経常利益	3,086,957	3,538,543
特別利益		
固定資産売却益	274	—
投資有価証券売却益	20,489	375,143
債務取崩益	—	678,080
特別利益合計	20,764	1,053,223
特別損失		
固定資産売却損	380	646
固定資産除却損	1,093	683
特別損失合計	1,473	1,329
税金等調整前四半期純利益	3,106,247	4,590,437
法人税等	761,449	903,031
四半期純利益	2,344,798	3,687,405
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,886	1,184
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,339,911	3,686,220

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,344,798	3,687,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	254,360	512,702
為替換算調整勘定	△1,401,880	148,109
退職給付に係る調整額	△611,063	△362,752
その他の包括利益合計	△1,758,584	298,059
四半期包括利益	586,213	3,985,465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	587,789	3,989,680
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,575	△4,215

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

該当事項はありません。

特定子会社の異動には該当していませんが、2020年4月1日付で日水製薬医薬品販売株式会社の全株式を取得したため、第1四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。

なお、同社は2020年6月29日付で健創製薬株式会社に社名を変更しております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,629,711	22,557,105	46,186,817	117,114	46,303,932	—	46,303,932
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	114	114	443,309	443,423	△443,423	—
計	23,629,711	22,557,220	46,186,932	560,423	46,747,355	△443,423	46,303,932
セグメント利益	1,908,420	4,995,380	6,903,801	182,930	7,086,732	△3,703,990	3,382,741

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,703,990千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	22,506,794	19,748,467	42,255,261	119,378	42,374,640	—	42,374,640
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	106	106	456,584	456,690	△456,690	—
計	22,506,794	19,748,573	42,255,367	575,962	42,831,330	△456,690	42,374,640
セグメント利益	3,409,307	4,018,392	7,427,700	196,804	7,624,504	△3,767,542	3,856,962

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,767,542千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(重要な権利等の取得)

当社の100%子会社であるTillotts Pharma AGは、2020年11月19日（現地時間）開催の同社取締役会において、Astellas Pharma Europe Ltd.より、欧州、中東、アフリカ及び独立国家共同体におけるクロストリジウム・ディフィシル感染症治療剤「ディフィクリア錠」の製造販売承認を承継することを決議し、2020年11月24日付けで資産譲渡契約を締結いたしました。なお、Tillotts Pharma AGの当第3四半期連結会計期間末は2020年9月30日であるため、当該資産の取得は当第3四半期連結財務諸表に反映しておりません。

1. 取得の理由

Tillotts Pharma AGは、炎症性腸疾患治療剤「アサコール」「エントコート」などの製品を、世界65カ国以上の国々で販売する消化器領域のスペシャリティファーマで、当社グループの海外事業の中核をなす企業です。

欧州などのテリトリーを対象とする「ディフィクリア錠」の製造販売承認譲受は、Tillotts Pharma AGの既存の製品ポートフォリオとの大きな相乗効果が見込めることにとどまらず、欧州域内での同社のプレゼンス拡大にもつながることから、今回の契約締結に至りました。

2. 契約の相手会社の名称

Astellas Pharma Europe Ltd.

3. 取得の内容

クロストリジウム・ディフィシル感染症治療剤「ディフィクリア錠」の欧州、中東、アフリカ及び独立国家共同体における製造販売権

4. 取得価額

109百万ユーロ

5. 契約の締結が営業活動等へ及ぼす重要な影響

本契約締結に伴う営業活動等へ及ぼす影響につきましては、中長期的に当社連結業績の向上に資するものと見込んでおります。

## 3. 補足情報

## (1) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前年同四半期比 増減(△)率(%)
医療用医薬品事業	22,506,794	△4.8
コンシューマーヘルスケア事業	19,748,467	△12.5
報告セグメント計	42,255,261	△8.5
その他	119,378	1.9
合 計	42,374,640	△8.5

(注) 1.セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2.金額は消費税等抜きで表示しております。

## (2) 新薬パイプラインの状況

## I. 国内開発状況

(2021年2月5日現在)

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
フェーズⅢ (アジア共同治験)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品
フェーズⅢ	Z-338/アコチアミド	ゼリア	小児機能的ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ	ZG-801/ パチロマーソルビテクスカルシウム	ゼリア	高カリウム血症	陽イオン結合非吸収性 ポリマー	導入品

## 発売となった開発品

発売日	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
2020年9月1日	Z-213/ カルボキシマルトース第二鉄 (販売名:フェインジェクト静注500mg)	ゼリア	鉄欠乏性貧血	静注鉄剤	導入品

## II. 海外開発状況

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
承認 (中国)	Z-206/メサラジン	ゼリア・Tillotts Pharmaの共同開発	潰瘍性大腸炎	pH依存型放出調整剤	自社(Gr)品
フェーズⅢ (欧州)	Z-338/アコチアミド	ゼリア	機能的ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅢ (アジア共同治験)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品

自社(Gr)品：自社グループオリジナル品